

スーパーカミオカンデへのお誘い

理科教員を志すみなさんへ

遠い宇宙で遠い昔に爆発した超新星から飛び出したニュートリノを、山奥の鉱山で待ち続けた科学者が、2002 年にノーベル賞を受賞しました。

世界が注目するニュートリノ研究の実験装置であるスーパーカミオカンデに触れ、科学が切り開く未来について考えてみませんか。

- 1 主催 宮城教育大学
- 2 対象 理科教員を志す宮城教育大学教育学部学生
- 3 日時 平成 18 年 2 月 20 日から 22 日 (2 泊 3 日)
- 4 費用 14,000 円程度 (宿泊費のみ)
貸し切りバスで移動しますが、交通費は大学が負担します。
- 5 申込先 田幡憲一 (研究室に来てください。先着順です。)
- 6 行程 (予定 詳細は今後発表します。)

2月20日 (移動日)
宮城教育大学 → 宿舎 (丹生川村 シャレー中西)
(午前 8 時前後の出発となります。)

2月21日 (見学日)
午前 8 時 30 分ごろ 宿舎発 →
東京大学宇宙線研究所 神岡宇宙線素粒子研究施設着
セミナーとスーパーカミオカンデ見学
午後 5 時ごろ 宿舎着

2月22日 (移動日)
宿舎発 → 宮城教育大学 (午後 7 時ごろの到着となります。)

※ この他に、事前の学習を行います。